

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修【第4回】

8月23日(火)10:00~15:00 県総合社会教育センター 受講者17名

1 趣旨

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と、人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る。

2 内容

【発表】「多様なニーズに応じた学びの機会の充実」発表者 県総合社会教育センター職員

【講義】「生涯に渡って学ぶということ」

講師 株式会社 まちなかキャンパス 代表取締役 辻 正太 氏



3 辻氏講義要旨

- 「生涯に渡って学ぶということ。」それは、自分の人生を生きるために必要な事です。
- 人生に降りかかる時に困難なことも、楽しんで切り拓く想いをもってください。
- 自分の人生を生きるため、今やるべき事を見据えていきましょう。

4 アンケート結果から

受講結果に満足	70.0%	どちらかと言えば満足	30.0%
どちらかと言えば不満	0%	不満	0%

(受講者の感想)

- 午前の部の発表にあったeラーニングについて、しっかりチェックしようと思いました。また、午後の部の講義を聴き、次のステップというものについて、前向きになることができました。自分自身の生涯学習の一助となった一日でした。
- ワークショップや先生の経験を交えての講座で、先生のトーク力に引き込まれました。先生の名言がたくさんあり、とても有意義な講座でした。
- 辻さんのお話が分かりやすく、あっという間に時間が過ぎてしまいました。ワークも楽しく、その上、考えさせられる内容だったので、これからの時代に必要な力など非常に勉強になりました。自己成長できるように、研鑽していきたいと思います。
- 社会教育センターが抱える課題も見え、有意義な時間でした。辻先生のお話もとても興味深かったです。「他者の人生に貢献する人材の育成」って、どうすべきなんだろう??と答えが見つかっていませんでした。先生が「他人とは思えない人や地域を増やしていくことが大事」という言葉にとても共感できました。

午前は、当社会教育センター（指定管理者を含む）の、「多様なニーズに応じた学びの機会の充実」のために行っている事業について、その成果・課題を発表しました。今後取り組む方向性などについて考えるよいきっかけとなりました。

また、午後は辻氏により、自身の学びの場づくりで大切にしていってほしいことや、その事業に対するねらいなどについて、お話していただきました。感想にあるように、生涯学習関係職員という枠を超え、一人の人間として刺激を受けた方も多かったようです。

充実した学びの機会となりました。